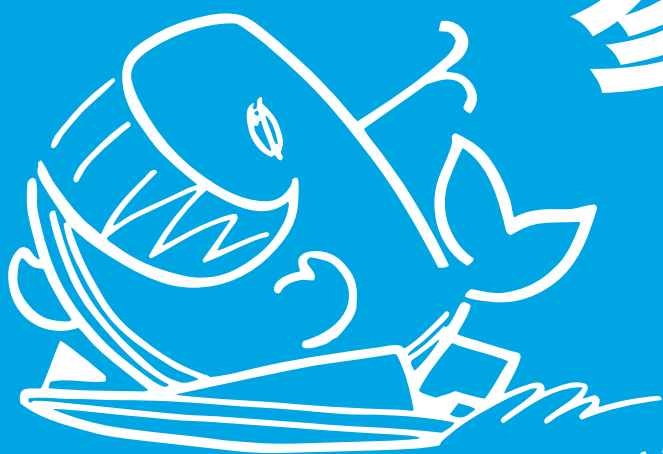


ボートレース 平和島舟券

BOAT RACE HEIWAJIMA REFERENCE BOOK

傾向と対策 参考書



この一冊で舟券力はA1級!?

BOAT RACE 平和島



舟券傾向と対策ブック
(マクール制作)



ボートレース 平和島 基本データ

- 全国でも有数の高配当水面で狙い目は多種多様
- 季節の風によって変化する水面傾向には要注意!
- 強い平和島の大外。6コースが予想の鍵を握る!?

水質

海水

チルト角度

-0.5 0 0.5 1.0
1.5 2.0 3.0

季節別基本風向

春 向～追
夏 追
秋 追～向
冬 向

展示タイム
測定法

自動

モーター
交換時期

6月上旬

待機行動時間

1分40秒

サマータイム
レース期間

5月3日～
9月9日

企画番組 **5R**

A級選手1名 B級選手5名

※サマータイム期間中は3R
※一般戦の予選レースのみ実施

季節別コース別入着率

コース	1着	2着	3着
①	43.5%	20.3%	11.6%
②	18.6%	19.6%	18.8%
③	13.2%	20.8%	15.4%
④	13.9%	16.6%	19.3%
⑤	8.3%	12.7%	17.9%
⑥	3.5%	10.9%	17.7%

コース	1着	2着	3着
①	40.9%	19.8%	12.5%
②	16.1%	21.3%	17.3%
③	15.2%	21.2%	16.6%
④	16.5%	16.9%	18.8%
⑤	9.0%	13.6%	18.6%
⑥	3.4%	8.4%	17.5%

コース	1着	2着	3着
①	48.5%	15.6%	9.1%
②	16.4%	23.2%	18.2%
③	11.9%	19.7%	19.9%
④	13.4%	18.1%	22.3%
⑤	7.3%	15.2%	18.4%
⑥	3.3%	9.0%	13.0%

コース	1着	2着	3着
①	47.3%	16.6%	11.8%
②	15.3%	24.2%	17.1%
③	13.3%	21.5%	19.7%
④	14.2%	18.0%	19.9%
⑤	8.0%	13.0%	15.3%
⑥	3.1%	8.1%	17.6%

季節別傾向

平和島は季節によって傾向の変化がある。夏場は追い風、冬場は向かい風となる。最も水面が落ち着いているのは秋で、この時期はインが弱い平和島であってもイ

ンは利きやすくなる。しかし、冬場になると強い向かい風が吹くことも多くなり波乱傾向。まくりが増えることで穴党の出番は増える。夏場は追い風だが、気温の関係でエンジンパワーが落ち、イン受難になりやすい。



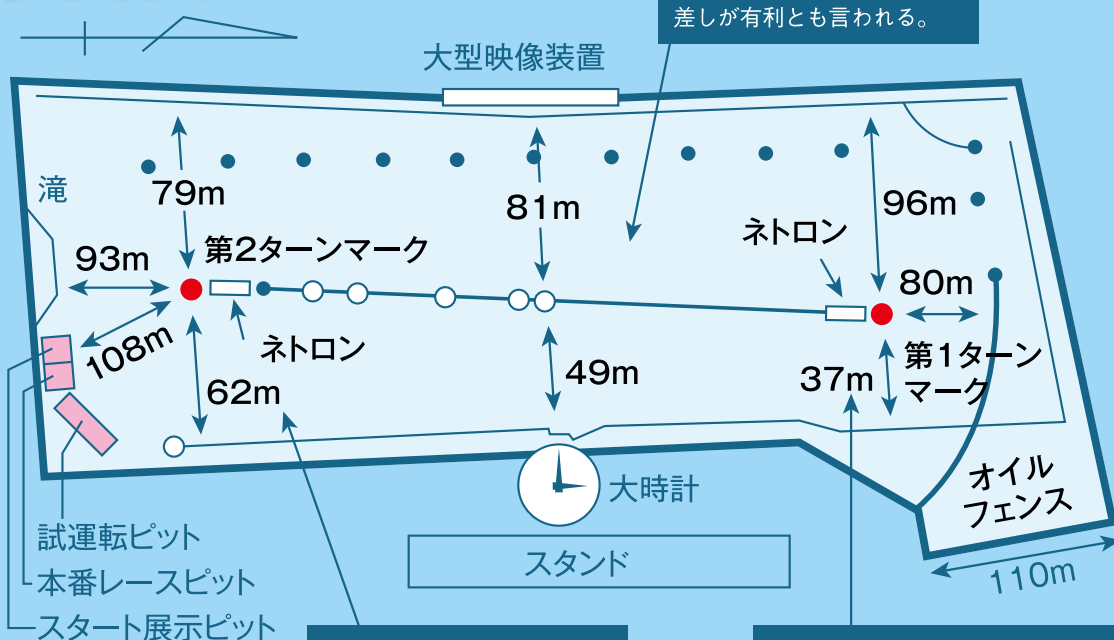
展示タイム

4コースや6コースが強い平和島なのでスリット足に繋がる展示タイムは重要だ。展示タイム1位艇の1着率は25.0%でこれは全国平均の27.6%を下回る。ただ、これは全体的に見るとそうなるというだけで、ダッシュ艇に限ってはやはり展示タイムが結果に直結しやすいので必ずチェックしよう。また、展示タイム以外にも発表されている3つのオリジナルタイムを合わせて参考にしたい。

展示タイム順位別の成績

展示順	1着率	2着率	3着率
1位	25.0%	19.5%	17.2%
2位	22.1%	18.2%	18.2%
3位	16.5%	17.1%	17.4%
4位	14.1%	14.5%	17.2%
5位	11.0%	16.1%	15.6%
6位	9.3%	14.5%	14.6%

水面図



風の影響を受けやすい2マーク。ホーム向かい風の時は2マークでの逆転も多くなる。

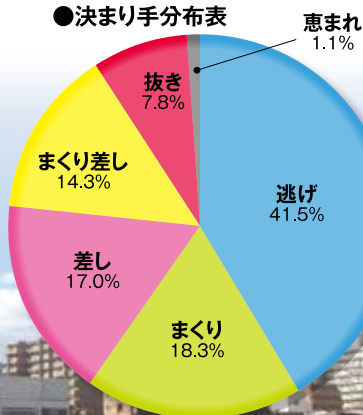
スタンドから1マークまで37メートルしかないため、マイシロがとりづらくイン受難になる。

水面傾向

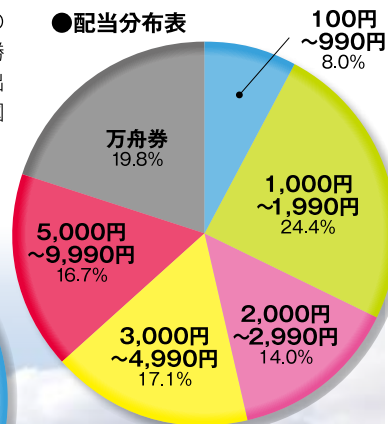
スタンドから1マークまでは戸田と並んで全国一狭い。37メートルしかなく、1マークではイン艇が回りシロが取りづらいために、イン受難になりやすい。回りシロがない分、内寄りの艇は回った後に外に膨れやすい。そのために差しが利きやすいのが当地の特徴とも言える。また、バックはとにかく内が伸びるので、差した選手がバックで艇を伸ばすシーン

が目立つ。大外6コースが昔から強いのも大きな特徴。展開を突ければバック勝負に持ち込めるので、時に大波乱を演出することもある。4コースのカドも全国有数の強さで予想のポイントになる。

●決まり手分布表

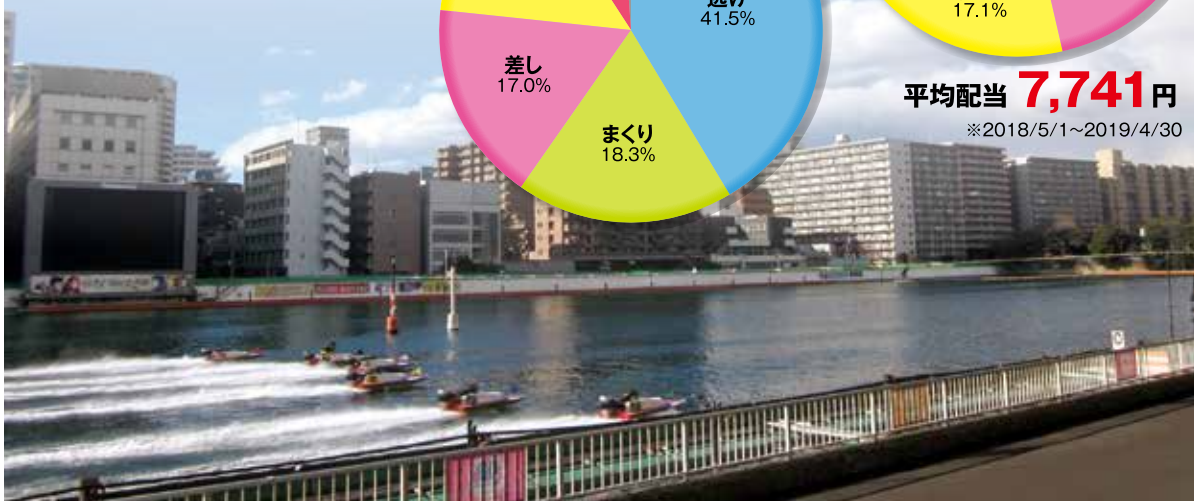


●配当分布表



平均配当 **7,741円**

※2018/5/1~2019/4/30



平和島は100円で「夢」を「買」える

- 少額が大金に化けやすい!
- 本命サイドでも配当は高め
- 大レースでも万舟に期待!

平和島は以前からインコースが弱いことで波乱含みの場である。万舟券を含む高配当は出やすく、舟券でも一発は狙える。「万舟」となると一見難しいように思えるが、当地はデータさえしっかり頭に入れておけば、「獲りごろ」の万舟も多い。そこが平和島で夢を買う理由だ。

全国有数の高配当水面

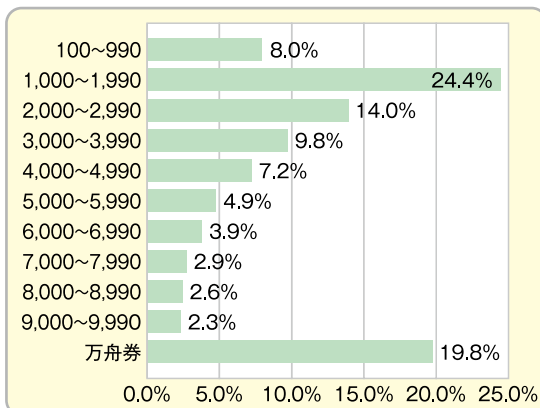
●全国万舟率ランキング (2018/5/1~2019/4/30)

順位	場	万舟率	3桁配当率	平均配当
1位	鳴門	20.1%	14.3%	7,829円
2位	平和島	19.8%	8.0%	7,741円
3位	江戸川	19.4%	8.8%	7,394円
3位	戸田	19.4%	7.5%	7,578円
5位	宮島	18.8%	20.2%	7,977円
6位	常滑	18.7%	16.8%	7,632円
7位	浜名湖	18.6%	12.7%	7,612円
8位	琵琶湖	18.2%	14.6%	7,476円
8位	若松	18.2%	18.5%	7,018円
10位	丸亀	18.1%	15.9%	7,325円
11位	多摩川	17.9%	14.2%	7,206円
12位	三国	17.1%	20.9%	7,321円
13位	下関	16.9%	20.6%	7,260円
14位	桐生	16.8%	15.2%	6,951円
14位	芦屋	16.8%	23.1%	7,751円
16位	児島	16.5%	22.2%	7,094円
17位	住之江	16.4%	18.4%	7,345円
18位	蒲郡	16.3%	16.0%	7,378円
19位	唐津	16.2%	20.1%	7,015円
20位	福岡	15.7%	18.6%	6,935円
21位	尼崎	15.4%	20.1%	6,892円
22位	津	15.0%	20.8%	6,812円
23位	徳山	14.5%	24.7%	7,242円
24位	大村	13.1%	28.3%	6,241円

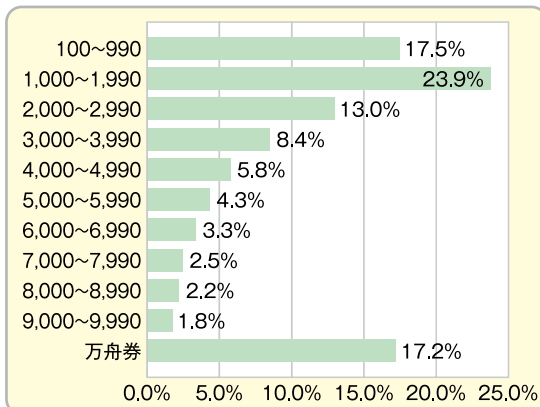
平和島の万舟率は19.8%で全国2位。集計期間によって順位の変動はあるが、どの時期でも常にトップ3には入る。平均配当も高く、好配当は他場よりも多いのが特徴だ。それはSGやGIになるとさらに顕著となり、全国的に低配当化が進む記念戦線であっても、平和島では高配当が頻発する。また、3桁配当率も抜けて低い。舟券が的中した場合に「安過ぎる」と感じる事が少ないのも当地の魅力のひとつである。

3桁配当は圧倒的に少ない

●平和島配当分布



●全国配当分布



SG・GIでは万舟率トップを誇る

●SG・GIにおける万舟率ベスト5 (2016/5/1~2019/4/30)

順位	場	万舟率	3桁配当率	平均配当
1位	平和島	26.9%	4.0%	10,108円
2位	鳴門	25.6%	5.0%	8,946円
3位	戸田	25.4%	5.9%	9,130円
4位	桐生	24.1%	6.7%	9,100円
5位	江戸川	23.8%	5.3%	9,186円

前述した通り、平和島の3桁配当率は8.0%で、全国平均の17.5%と比べると圧倒的に低い。本命サイドの決着となった場合も、配当はそこそこつくことも多い。そのために少額でも舟券は楽しめると言えなくもない。3桁配当が多い場では「賭け金」を増やすなどしないとプラス収支は難しいが、当地ではその必要性は低い。「獲りごろ」の1000円台や2000円台は全国平均とそれほど差もなく楽しめる。3桁配当が低い分は5000円以上の配当の多さによって代わる。

万舟の出現パターン

平和島の万舟は実は獲りやすいと言っても過言ではない。それは当地における万舟の「出方」の特徴にある。それをしっかり把握できれば、万舟ゲットにグッと近づけるはずだ！

万舟は1万円台が過半数を占める

①-⑤-③が最も狙い目の万舟!?

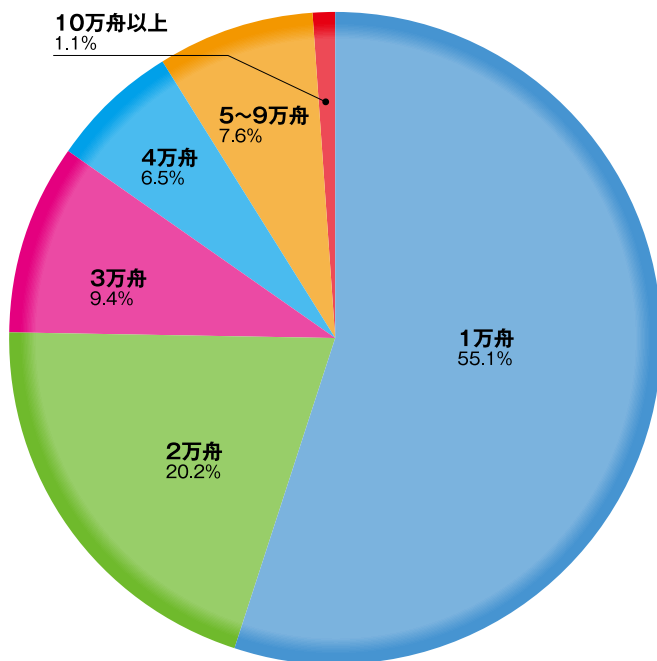
●1万円台時のコース組み合わせ出現回数上位

順位	組合せ	出現数
1位	①-⑤-③	8
2位	②-④-①	7
2位	③-②-⑤	7
2位	④-②-①	7
5位	②-①-⑥	6
5位	④-⑤-①	6
5位	④-⑤-⑥	6
8位	④-⑤-③	5
8位	⑤-②-①	5
8位	⑤-④-⑥	5
11位	①-⑥-④	4
11位	②-①-⑤	4
11位	②-③-①	4
11位	②-⑤-①	4
11位	③-⑥-④	4
11位	④-①-③	4
11位	④-②-③	4
11位	④-③-⑤	4
11位	④-⑤-②	4
11位	⑤-①-③	4

万 舟率が高い平和島だが、その中身を調べるとある特徴がある。それは、1万円台の万舟が多いこと。逆に10万舟以上などの超高配当は他場と比べると明らかに少ない。ひと口に万舟と言っても幅は広く、どの配当レンジが出やすいかで、舟券の獲りやすさも変わってくる。平和島は1万円台が多いことから、獲りやすい万舟の出現率が高いと言ってよい。2万円台までを含めると約4分の3を占める。ここまでならば、なんとか予想の範ちゅうになるだろう。3万舟以上となると出現率がグッと下がるので、最初から外すという手もなくはない。

10万舟は平和島ではあまり出ない

●万舟(配当1万円以上)出現時の配当占有率



1 万円台が約半数以上を占める平和島の万舟。その「1万舟」で出やすい組み合わせ(コース)も舟券の参考になる。最も多いのは①-⑤-③で、意外にもインが勝つパターン。5コースの2着がポイント。4コースが勝つパターンも多く、特に④-⑤の1、2着は3着を問わず頻度が高い。④-⑤-流しは平和島では王道の万舟狙いとなる。1万円台となると、さすがに6コースの1着はほとんどない。6コースはさらに高配当を獲りたい人向けだ。

買える平和島の4コース

カドの4コースは以前から平和島における醍醐味のひとつ。一時は、その威力が低迷したが、近年は再び舟券の「鍵」を握るようになった。カドになりやすいこの4コースが提供する舟券の魅力も存分に堪能したい。おいしい配当がここに眠っている。

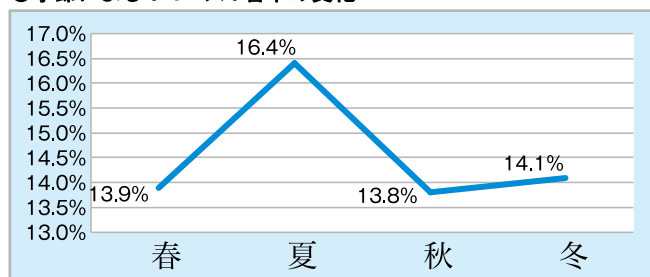
1着率&回収率ともに優秀

●全国4コース1着率ランク

順位	場	4コース1着率	4コース回収率
1位	戸田	16.6%	75.0%
2位	平和島	14.5%	78.0%
3位	多摩川	13.0%	72.1%
4位	浜名湖	12.2%	72.9%
5位	琵琶湖	12.0%	77.4%
6位	桐生	11.9%	64.6%
7位	鳴門	11.8%	76.4%
8位	江戸川	11.5%	63.3%
9位	蒲郡	11.3%	67.8%
9位	丸亀	11.3%	76.4%
9位	常滑	11.3%	77.6%
12位	下関	11.1%	70.1%
13位	唐津	10.9%	64.5%
14位	芦屋	10.8%	72.1%
15位	尼崎	10.5%	60.3%
15位	児島	10.5%	75.0%
17位	福岡	10.4%	65.4%
18位	宮島	10.2%	78.4%
19位	若松	10.0%	71.4%
19位	三国	10.0%	75.5%
21位	住之江	9.9%	65.4%
22位	津	9.4%	66.5%
23位	徳山	8.2%	64.6%
24位	大村	6.1%	47.1%

夏場は4コースが活躍

●季節による4コース1着率の変化



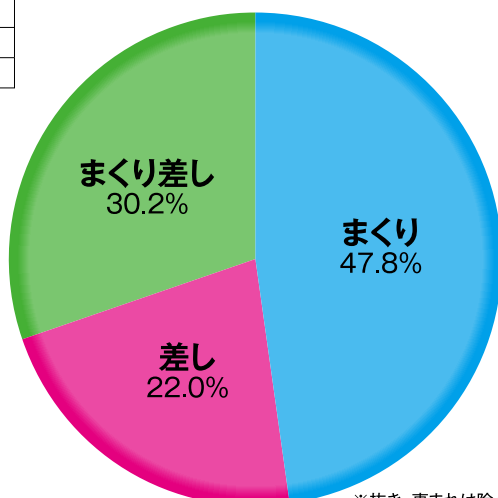
過去1年間(2018/5/1~2019/4/30)の集計における平和島の4コース1着率は14.5%。これは戸田に次ぐ第2位の高さだ。さらに4コースの回収率も78.0%と高く、これも宮島に次ぐ2位の数値。ただ、宮島は4コースの1着率自体が低いので、ともに高い数値を示す平和島は4コースに「買い」の要素が極めて強い。

気象条件にも左右されやすいのが、この4コースの特徴でもある。季節で見ると、夏場が最も1着率(16.4%)が高くなる。これは気温上昇によってエンジン回転が上がりづらくなるために、インを中心としたスロー勢が苦戦するからと考えられる。秋になると減少気味になるが、冬場になってくると今度は向かい風の季節になってくるため、再度4コースは決まりやすくなる。ただ、向かい風が弱いと内寄りには利くので、データ上はそこまで1着率は高くない。

決まり手はまくりが47.8%。4コースとしてはややまくり率は低い部類。差し水面の当地は4コースでも差し+まくり差しの差し技が冴える。

差し技がやや優位

●4コースの決まり手比率



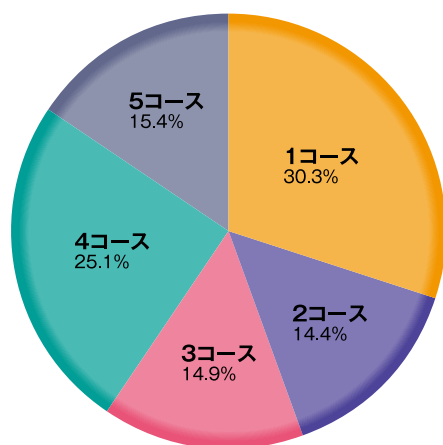
※抜き、恵まれは除く

強い平和島の6コースは健在

日本一強いと言われてきた平和島の6コース。その強さは未だに健在ではあるが、最近はその強さの「質」が変わりつつある。今どきの6コース傾向を頭に入れて、妙味ある平和島の「6コース舟券」を獲りたい。

4コース1着&6コース2着に注目!

●6コース2着時の1着コース占有率



6コースの1着率は長い間平和島の天下だったが、最近江戸川の台頭によって競う状況になっている。江戸川が一過性なのかは分からないが、平和島の強さは今後も変わらないはず。1着率については江戸川に次ぐ2位。全国的に見れば、実際にはずば抜けて強い。ただ、6コースの回収率は約45%と低い。それでも全国平均の38%に比べれば十分高い数字ではある。

最近目立っているのは6コースの2・3着率の高さだろう。24.8%という高い数字を示し、江戸川と並び全国1位だ。年々6コースは「届かない」というレース場が増えているが、当地ではこの大外も舟券に絡むことが多く、予想でも軽視できないコースと言える。1着は厳しくても2・3着なら十分ということも少なくない。さらにその場合は好配当となるケースが多いので、6コース絡みは舟券でも魅力が高い。その見極めが重要だが、ひとつの目安としては最内を差してバック内伸びで舟券

最近2・3着率が上昇中

●全国6コース2・3着率ランク (2018/5/1~2019/4/30)

順位	場	6コース2・3着率	6コース1着率
1位	平和島	24.8%	3.1%
1位	江戸川	24.8%	4.2%
3位	戸田	23.3%	1.8%
3位	琵琶湖	23.3%	2.0%
5位	浜名湖	22.0%	2.1%
6位	多摩川	21.7%	2.2%
7位	丸亀	21.6%	2.0%
8位	鳴門	21.5%	2.6%
9位	若松	20.7%	1.9%
10位	常滑	20.0%	2.6%
10位	住之江	20.0%	1.6%
12位	宮島	19.8%	2.1%
13位	下関	19.3%	2.3%
13位	児島	19.3%	1.8%
15位	尼崎	19.2%	1.5%
16位	桐生	19.1%	2.1%
16位	津	19.1%	2.0%
18位	唐津	18.1%	1.5%
19位	蒲郡	17.9%	2.0%
20位	徳山	17.7%	1.2%
21位	三国	17.6%	2.1%
22位	大村	17.4%	1.0%
23位	芦屋	17.1%	1.8%
24位	福岡	15.3%	1.1%

に絡むことが非常に多いこと。そのため、差しが巧い選手はやはり要チェックであると同時に、引き波を越えるエンジンの裏付けも重要になる。

6コースが2着になるケースが一番多いのは当然インが1着時なのだが、ほとんど差がなく4コース1着時も多く、4-6コースは注目だ。

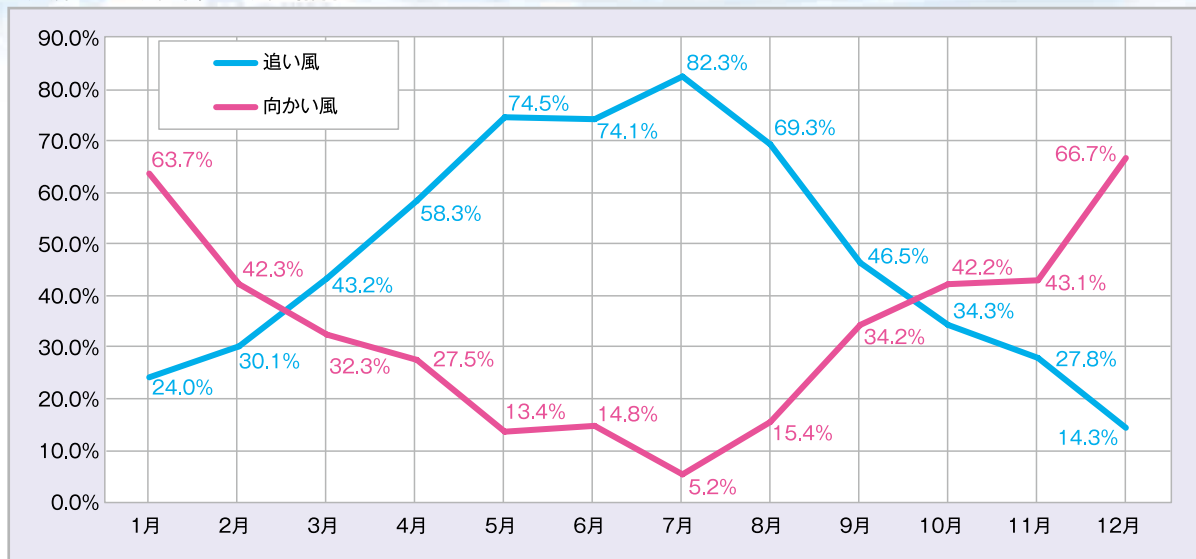


風が教える傾向と対策

平和島は夏場と冬場で風向きがガラリと変わる。気温の変化も相まって季節による傾向の変化は激しい。春や秋など季節の変わり目も独特で、四季によって見せる「顔」がある。予想には欠かせない項目だ。

夏と冬の風向きははっきりと変わる

●月別の追い風と向かい風の割合



平 和島ほど月別によって風向きが綺麗に変化する場も珍しい。つまり、分かりやすいということでもある。日によって風向きが変わることは少ない。もちろん季節の変わり目ははっきりしないこともあるが、それも言ってみれば予想のファクターになるはずだ。

追い風の時は一般的にインコースが強くなるのだが、少しやっかいなのは気温との関係。追い風は基本的に夏場に多く、気温が高過ぎると逆にイン勝率は下降し出すからだ。その辺は臨機応変に対応したい。向かい風は冬場に多く、気温に関係なくイン受難となり外からの攻めが利くようになってくる。この向かい風では展開は多種多様。5コースからのまくり差しや6コースの1着も増えるため、高配当も頻発するようになるので穴党は注目。また、風向きに関係なく、強風になるとイン受難は加速するので注意が必要だ。

配当分布も風向きでかなり変わってくる。追い風では3000円未満の配当が約半分だが、向かい風では約10%もダウンする。逆に5000円以上の配当が約40%を占めることになり高配当水面と化する。

強風時は風向き関係なくイン受難に

●平和島の風向き別のコース別成績

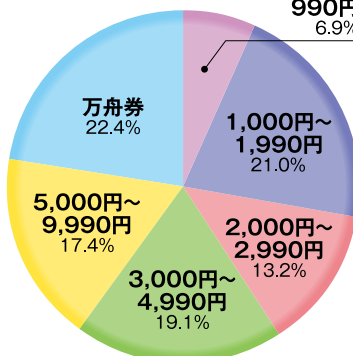
追い風	コース	向かい風
45.4%	1コース	42.8%
18.4%	2コース	15.9%
13.9%	3コース	12.0%
13.6%	4コース	16.5%
6.6%	5コース	9.5%
2.7%	6コース	3.7%

●平和島の風向き別のコース別成績 (風速5m以上)

追い風5m以上	コース	向かい風5m以上
42.5%	1コース	39.6%
18.8%	2コース	16.0%
13.8%	3コース	12.0%
14.1%	4コース	15.7%
8.1%	5コース	12.3%
3.3%	6コース	4.5%

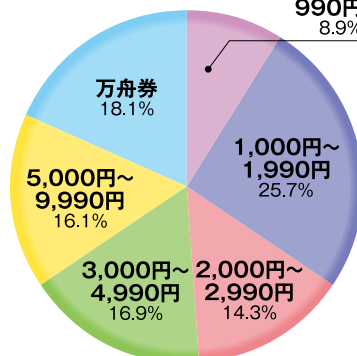
向かい風で高配当が続出!

●向かい風時の配当分布 100円～990円 6.9%



平均配当 **8,660円**

●追い風時の配当分布 100円～990円 8.9%



平均配当 **7,175円**

オリジナルタイムで 機力を看破!

平和島ではオリジナルタイムが予想の上で大いに役立つ。測定されたタイムデータは場内の電光掲示板、レース中継やオフィシャルホームページなどでチェックすることが可能。このタイムデータを駆使すれば機力の看破もできるかもしれない。

●オリジナルタイム計測ポイント



●オリジナルタイムの特徴

種類	解説
一周タイム	1 週のタイム計測で総合的な足の良さが表れる。ただ、全体的なもので、個々の足の評価は一周タイムで推測するのは難しい。
回り足タイム	ターン回りを中心とした足の評価。このタイムが出ている選手は旋回時にアドバンテージがある。出足系統。
直線タイム	ターンの出口から最高速になるまでの中間速を表わす。最近はこの足が結果にも直結しやすく、平和島でも最重要。
展示タイム	昔からお馴染みのタイム。主に伸び足を表わすもので、スリット後に出ていくかどうかの判定には欠かせない。

直線タイム1位で成績アップ

●艇番別の直線タイム1位と全レースの成績比較

艇番	直線タイム1位		平和島全レース	
	1着率	2着率	1着率	2着率
1号艇	56.6%	10.1%	44.6%	16.9%
2号艇	18.3%	22.1%	16.9%	22.6%
3号艇	18.6%	21.8%	13.6%	20.0%
4号艇	15.7%	18.9%	12.6%	16.6%
5号艇	11.4%	22.8%	7.8%	13.7%
6号艇	5.5%	15.4%	5.3%	10.9%



各 種のタイムデータ測定位置は上の図で示した通り。オフィシャルホームページのデータには各データの平均時速も載っている（展示タイムを除く）。これによって速度も分

かるためにイメージがしやすいだろう。各足の繋がり goodness をみるためには回り足タイム、直線タイム、展示タイムの順に見るようにすればより分かりやすい。

提 供されているオリジナルタイムデータは「一周タイム」「まわり足タイム」「直線タイム」の3つ。これに加えて従来からの「展示タイム」、この4つからなるタイムデータをチェックすることで、機力が客観的に把握することも可能になる。

出足、中間速、伸び足が反映されやすいのは、順に回り足タイム、直線タイム、展示タイム。回り足タイムが優秀ならば一般的には出足系統は良いと判断できる。このオリジナルタイムの中で、最近特に重要視されている行き足を判定できるのが直線タイムだ。

行き足が良いとスタート手前から加速するためにスリットで先手が取りやすく、1 マークでは有利な展開にしやすい。平和島ではスリット隊形が特に重要となるため、直線タイムは結果にも反映しやすい。直線タイム1位は要チェック。1号艇ならば通常の勝率44.6%が56.6%まで跳ね上がる。また、外枠は2着率もグンと上がるので注目だ。

オリジナルタイムはいずれも舟券の参考になるが、まわり足タイムと一周タイムは少し注意が必要。引き波の関係で1号艇がかなり有利になる。まわり足タイムでは約0.1秒、一周タイムでは約0.5のアドバンテージがあるため、その辺は割り引く（補正）ことで対応したい。ちなみに直線タイムは枠による差は約0.02秒しかない。

艇番	艇名	直線タイム1位	まわり足タイム	一周タイム	展示タイム	順位
1	芝田 浩治	35.11	5.43	7.05	6.74	51.5
2	真 正嗣	35.63	5.33	7.00	6.72	51.3
3	古澤 健二	36.99	5.90	7.33	6.87	53.8
4	川島 拓郎	37.55	6.17	7.00	6.74	51.8
5	杉村 賢也	37.82	6.02	6.90	6.70	51.6
6	鈴木 孝順	37.24	5.60	6.90	6.72	54.0

レース番号別の傾向と対策

平和島では大きく分けると前半戦と後半戦でレース傾向は変化する。さらにレース番号別で細部に目を向けると個々の特徴が見られる。レース番号によって打つ対策も変わってくるので、1日単位でも臨機応変に臨みたい。

インコースが強くなるのは8R以降

●レース別のイン1着率

R	イン1着率	イン回収率	平均配当
1R	35.5%	64.9%	8,179円
2R	31.9%	101.8%	9,057円
3R	42.1%	74.6%	7,861円
4R	30.3%	73.0%	8,739円
5R	48.9%	72.7%	7,073円
6R	34.1%	74.7%	7,277円
7R	38.2%	63.1%	6,282円
8R	48.4%	85.4%	8,106円
9R	54.3%	85.4%	6,699円
10R	54.5%	87.5%	8,646円
11R	50.0%	59.0%	7,760円
12R	67.7%	81.1%	7,215円

イン勝率を基準に考えると、1~7Rと8~12Rのグループに分けられそう。7Rまではイン勝率は低い。3Rや5Rがやや高めなのは1号艇のシード番組を組んでいるからで(3Rはサマータイム時のみ)それでも50%を超えることはないので基本的にイン戦の

信頼度は低いと見てよい。

7Rまでで注目は2R。イン勝率は31.9%とかなり低いが、回収率は100%をわずかながら超えている。接戦番組が組まれやすい2Rはイン以外の舟券がよく売れる。しかし、ファンの予想以上にインが好走しているのだ。ま

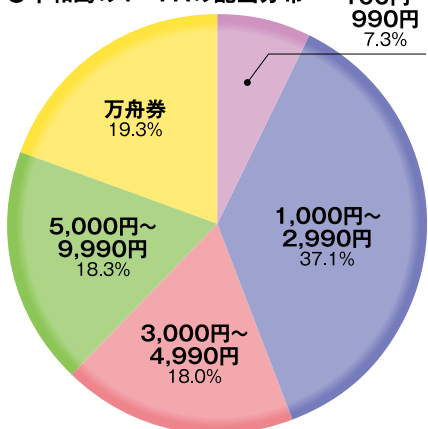
た、7Rまでは3000円~9990円のいわゆる「好配当」が多いのも特徴的である。

8R以降になるとイン勝率は一気に上がってくる。9R以降は全て50%以上を記録しており、特に12Rは67.7%と突出した強さを見せる。準優や優

勝戦が行われるからだと思いがちだが、実は逆で予選の方がイン勝率(68.3%)は高い。つまり、12Rだけは意識してインを勝たせる番組を組んでいることが伺える。高配当が望める平和島ではあるが、最後の12Rだけは熱くなり過ぎずに冷静にインから買うのが正解でもある。8R以降では3000円未満が約半分を占めることから、基本は3000円未満が予想の中心になる。ただ、万舟が多いのも8R以降なので一発がないわけではない。

好配当が多いのが特徴

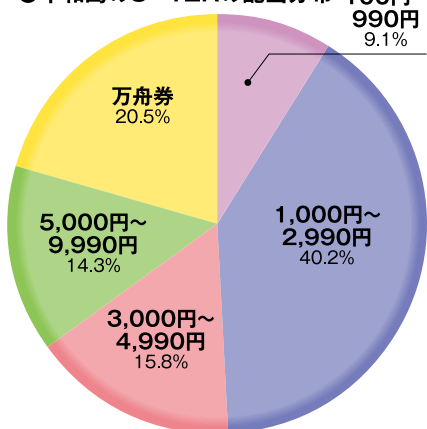
●平和島の1~7Rの配当分布



平均配当 **7,781円**

3000円未満が半数を占める

●平和島の8~12Rの配当分布



平均配当 **7,685円**

平和島の出目傾向

全国的にインが強くなったことで出目は「1」の1着に集中しているが、平和島はインの弱さも手伝ってバラける。偏りが少ない分、傾向は見出しにくいのだが、だからこそ眠っている「お宝」出目もある。

注目は2連単の『5-4』 3連単なら『1-2-5』と『2-1-5』

●平和島2連単出目(2018/5/1~2019/4/30)

出目	出現率	平均配当	回収率
①-②	14.1%	604円	85.3%
①-③	12.4%	650円	80.7%
①-④	8.2%	845円	69.6%
①-⑤	5.8%	1,328円	77.0%
①-⑥	3.9%	1,382円	53.6%
②-①	6.9%	1,325円	91.5%
②-③	3.3%	2,059円	67.5%
②-④	2.8%	2,190円	62.2%
②-⑤	2.1%	2,775円	58.8%
②-⑥	1.7%	4,518円	75.2%
③-①	3.5%	1,424円	50.2%
③-②	3.5%	2,225円	79.0%
③-④	2.0%	2,000円	40.5%
③-⑤	2.1%	3,353円	69.5%
③-⑥	1.7%	3,699円	63.1%
④-①	3.4%	2,072円	70.3%
④-②	2.1%	2,521円	52.3%
④-③	2.7%	3,176円	85.8%
④-⑤	2.8%	2,184円	62.0%
④-⑥	2.6%	3,395円	88.6%
⑤-①	2.2%	2,472円	53.7%
⑤-②	1.3%	4,476円	58.5%
⑤-③	1.4%	4,052円	56.6%
⑤-④	2.0%	4,967円	98.5%
⑤-⑥	1.5%	2,941円	43.7%
⑥-①	1.5%	2,349円	35.0%
⑥-②	1.3%	6,020円	78.5%
⑥-③	0.7%	5,221円	37.5%
⑥-④	0.9%	6,529円	55.8%
⑥-⑤	0.8%	7,033円	53.8%

水 面傾向は出目に大きく影響を与える。平和島で言えば「差し水面」と出目が密接な関係を示す。差しといえば、2コースが差してインコースが先マイで2着に残す「②-①」が王道。2連単の②-①は回収率が91.5%と高く狙い目だ。

●平和島3連単出現率ベスト10

順位	出目	出現率	平均配当	回収率
1	①-②-③	4.7%	1,697円	79.1%
2	①-③-②	4.2%	2,120円	88.2%
3	①-②-④	4.0%	1,883円	76.1%
4	①-②-⑤	3.5%	2,775円	98.3%
5	①-③-④	3.4%	2,038円	69.4%
6	①-④-②	2.7%	2,840円	77.4%
7	①-③-⑤	2.5%	2,650円	67.4%
8	①-③-⑥	2.4%	2,743円	64.6%
9	②-①-③	2.3%	3,946円	89.3%
10	①-④-③	2.2%	2,317円	51.5%

●平和島3連単回収率ベスト10

順位	出目	出現率	平均配当	回収率
1	⑥-④-③	0.2%	96,658円	174.6%
2	⑤-④-①	0.6%	26,546円	169.0%
3	④-⑥-③	0.7%	21,511円	155.5%
4	④-③-⑤	0.7%	19,760円	134.1%
5	②-⑥-①	0.6%	19,488円	123.5%
6	②-①-⑤	1.5%	7,592円	113.7%
7	⑥-②-④	0.4%	30,670円	111.0%
8	④-③-⑥	0.7%	14,908円	107.7%
9	①-⑤-③	1.7%	6,167円	106.5%
10	④-①-⑥	0.8%	13,782円	106.4%

集計期間によっては100%を超えることもある。いずれにしても安定して回収率が高いので常に意識したい出目だろう。もうひとつ回収率が高いのは「⑤-④」。これも差し水面ならでは。4コースがカドからまくって、5コースがまくり差

すという展開だ。これもファンの予想以上に決まりやすいのが理由で回収率が高くなっている。「①-②」の回収率が意外と高いことも覚えておきたい。

3連単では「①-②-⑤」が98.3%と高い回収率を示している。2連単の①-②自体が高回収率なのだが、中でも5を3着に付けるところがミソである。出現率は落ちるが「②-①-⑤」も注目出目。その回収率はなんと113.7%と極めて優秀。①=②の折り返しから5の3着付けが平和島では面白い。

平和島のSG・GI攻略法

ビッグレースの開催も多い平和島。2019年11月には第1回のBBCトーナメント、翌年3月にはボートレースクラシックが開催される。しかし、当地独特の傾向は一般的な予想法では太刀打ちするのも難しい。まずは特徴をしっかりと把握して、レース予想に臨みたい。

過

去3年のSG・GIにおけるイン勝率は51.3%。これは全国平均の60.0%と比べるとかなり低い数字と言っている。5割を超えてはいるが、全国的にみると記念としてはイン受難なのは間違いない。イン以外は全国平均を上回るが、中でも狙い目となるのが5コース。高い回収率97.4%は魅力。また回収率を見ると特別低いコースがない。つまり、どこからでも買えるということを意味している。普通はインからの予想が中心になるSGだが、平和島ではインにこだわる必要はない。

5コースが高い回収率示す!

●平和島SG・GIコース別成績(過去3年)

コース	1着率	2連対率	3連対率	回収率	全国1着率
1コース	51.3%	68.8%	80.1%	80.8%	60.0%
2コース	13.1%	39.9%	57.1%	70.3%	12.2%
3コース	12.5%	33.9%	51.2%	79.9%	10.9%
4コース	11.4%	27.1%	46.5%	73.5%	9.3%
5コース	8.5%	20.7%	36.4%	97.4%	6.1%
6コース	3.7%	10.7%	30.1%	85.7%	2.0%

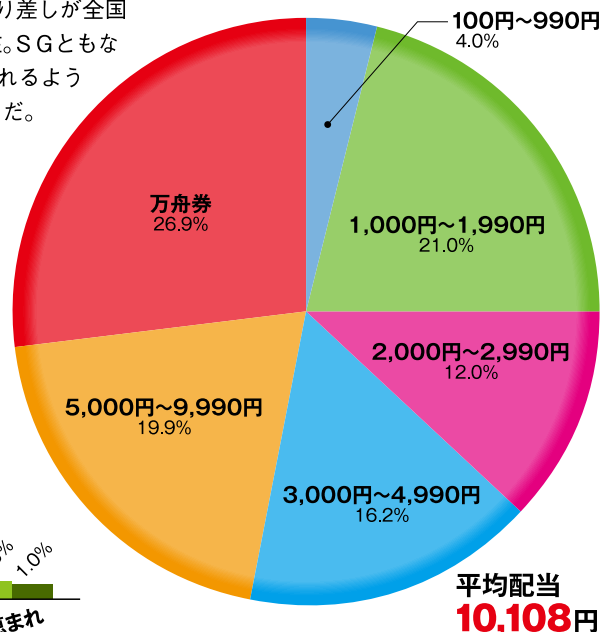
配

当はやはり荒れ気味。平均配当はなんと1万円を超えるのだ。万舟率も26.9%とかなり高く、積極的に万舟を狙ってもいい。また、3桁配当は4%と低い。これは全国平均9%の半分以下。「安過ぎる」配当はほとんど出ない。

逃げ率は47.3%と低い。低いと言っても約半分は決まる。過信は禁物という程度で覚えておくのがベター。目が行くのは差しとまくり差しが全国平均よりも高いところ。記念以上でも差し水面の特性は健在。SGともなれば、単なる差しよりもスピード系のまくり差しが多く見られるようになる。3、5コースなどの奇数コースからの差し技には注目だ。

平均配当は1万円超え!!

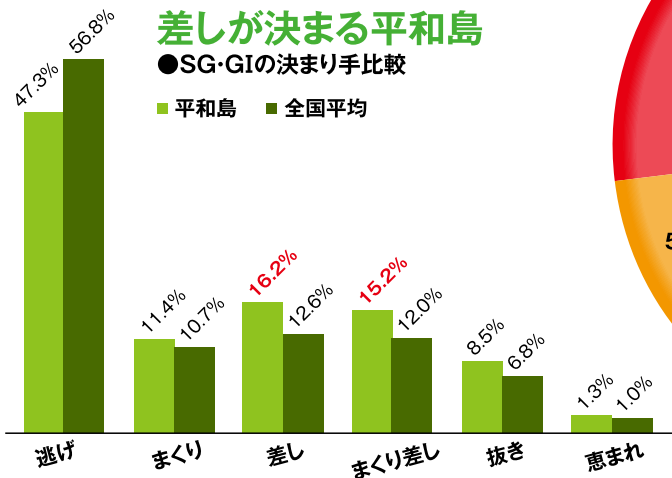
●平和島SG・GIの配当分布



差しが決まる平和島

●SG・GIの決まり手比較

■平和島 ■全国平均



女子戦・ルーキーシリーズ・マスターズリーグ

女子戦（オールレディース&ヴィーナスシリーズ）、ルーキーシリーズ、マスターズリーグの各「シリーズ戦」もまたそれぞれの特徴を持つ。通常の一般戦ともまた違う顔を見せるので、各々の傾向を頭に入れておこう。

女 子戦の特徴はかなりはっきりしている。インが弱く、4コースが強いこと。特に4コースは回収率が高いことから舟券では狙い目になってくる。女子戦らしく、センターからのまくりも決まりやすい。まくり主体がゆえに配当はかなり波乱含み。万舟率が25.5%と高い。

ルーキーシリーズは幹旋される選手によって変動も

あるのだが、平和島では3コースの活躍が目立つ。女子戦よりもさらにまくりが多いのが特徴的。ただ、意外と配当はおとしく本命サイドの決着となりやすい。

マスターズリーグはイン勝率は他の2つと比べると45.8%と高い。大外以外は2～5コースどこからでも1着が取れるのも特徴のひとつ。ただ、回収率では奇数コースの方が優秀で狙いどころとなる。

女子戦

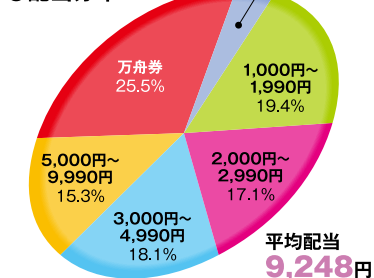
4コースに妙味あり

●コース別成績

コース	1着率	回収率
1コース	36.6%	76.1%
2コース	17.2%	85.4%
3コース	12.1%	43.5%
4コース	18.5%	91.9%
5コース	10.2%	60.4%
6コース	5.6%	66.0%

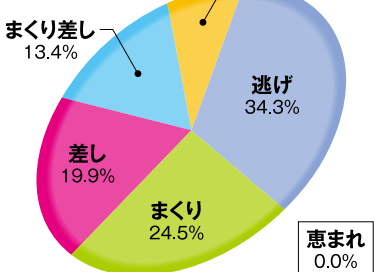
万舟率が高い

●配当分布



まくりが中心

●決まり手分布



ルーキーシリーズ

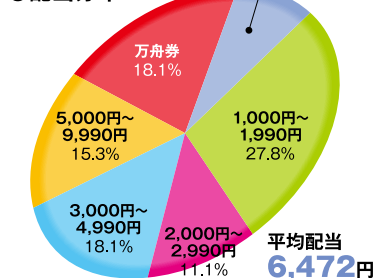
3コースが強い

●コース別成績

コース	1着率	回収率
1コース	38.0%	93.3%
2コース	13.9%	78.1%
3コース	23.6%	67.1%
4コース	12.5%	47.1%
5コース	9.7%	52.9%
6コース	2.8%	69.1%

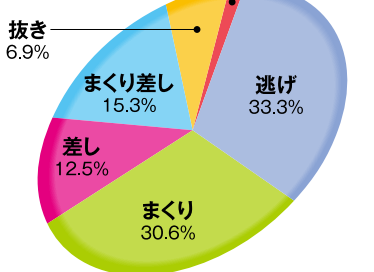
本命寄りが多い

●配当分布



まくりが圧倒!

●決まり手分布



マスターズリーグ

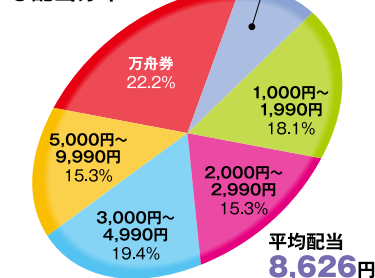
奇数コースに注目

●コース別成績

コース	1着率	回収率
1コース	45.8%	73.3%
2コース	13.9%	54.1%
3コース	11.1%	108.7%
4コース	11.3%	59.0%
5コース	15.3%	143.7%
6コース	2.8%	18.7%

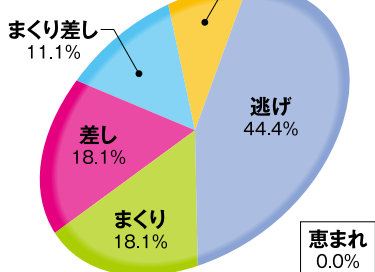
やや波乱含み

●配当分布



逃げ&まくり

●決まり手分布



平和島巧者

他場とは一線を画す傾向を持つ平和島。調整の難しさなどもあって、選手による得意、不得意は分かれる。ドル箱にしている選手もいれば、まったく結果が残せない選手も。平和島巧者を知っていれば、おいしい舟券ゲットにも繋がる。

平 和島巧者をデータからチェックしてみよう。平和島勝率から全国勝率を引いたもので、よりプラスになる選手を「巧者」とみなす。

GI以上では過去5年、平和島出走を30回以上とすると1位は東本勝利だった。全国勝率の5.68が低過ぎる点是否めないが平和島を得意としていることに違いはないだろう。2位と3位は当地SGウィナーがランクイン。2位の坪井康晴は2016年のクラシックを制覇。普段は2・3着も多いが平和島では白星を量産する。深川真二は前付けからの差しで、差し水面の当地とマッチする。17年のダービーでSG初V。

A級以上(2019年前期適用の級別)では1位に五反田忍、3位に藤原菜希、4位に島田なぎさなど女子選手が平和島で勝率アップすることが多い。3人とも共通しているのはスタート攻勢から攻めるレースをする選手。女子はスリット合戦になりやすいことが影響していると思われる。

B級は最も勝率差が出やすい。平和島だけ「別人級」になる選手も少なくない。こういった選手は特に舟券では注目できる。1位の前田光昭は平和島ではシリーズの主力級になるレベルで平和島勝率は7.27と高い。B級選手であっても、平和島ではA級並の力を発揮する選手がいるのでぜひ覚えておきたい。



記念で狙える東本勝利

平和島勝率が高い選手 (GI以上過去5年)

順位	登番	選手名	平和島1着率	平和島勝率	全国勝率	勝率差
1位	4066	東本 勝利	18.8%	7.28	5.68	1.60
2位	3959	坪井 康晴	29.4%	8.09	7.00	1.09
3位	3623	深川 真二	18.8%	7.94	6.88	1.06
4位	4075	中野 次郎	23.9%	7.37	6.52	0.85
5位	4444	桐生 順平	33.3%	8.37	7.64	0.73
6位	3556	田中信一郎	26.8%	8.05	7.33	0.72
7位	3716	石渡 鉄兵	16.7%	7.25	6.60	0.65
8位	3541	三嶋 誠司	14.3%	6.54	6.10	0.44
9位	4547	中田 竜太	20.5%	7.00	6.57	0.43
10位	4608	荒井 翔伍	18.2%	6.00	5.58	0.42

※平和島30走以上の選手対象

A級女子は平和島で飛躍する？

平和島勝率が高いA級選手 (過去3年)

順位	登番	選手名	平和島1着率	平和島勝率	全国勝率	勝率差
1位	3801	五反田 忍	47.6%	7.19	5.76	1.43
2位	3853	岩崎 正哉	47.1%	7.94	6.57	1.37
3位	4627	藤原 菜希	41.3%	6.70	5.58	1.12
4位	4726	島田なぎさ	26.7%	6.13	5.12	1.01
5位	3737	上平 真二	50.0%	8.20	7.20	1.00
6位	4496	内堀 学	19.6%	6.66	5.83	0.83
7位	3713	伊藤 誠二	33.3%	7.10	6.28	0.82
8位	4063	市橋 卓士	41.0%	7.59	6.78	0.81
9位	4287	今井 貴士	45.2%	7.48	6.69	0.79
10位	3919	村上 純	42.1%	7.34	6.55	0.79

※平和島30走以上の選手対象

攻めるB級は平和島で真価発揮

平和島勝率が高いB級選手 (過去3年)

順位	登番	選手名	平和島1着率	平和島勝率	全国勝率	勝率差
1位	3353	前田 光昭	27.3%	7.27	5.43	1.84
2位	3066	田中 定雄	23.7%	5.97	4.41	1.56
3位	4568	廣瀬 真也	28.2%	6.74	5.43	1.31
4位	4602	三上 泰教	18.2%	4.94	3.64	1.30
5位	4569	中澤 宏奈	28.1%	5.65	4.44	1.21
6位	4265	村上 祐次	13.2%	4.94	3.80	1.14
7位	3293	宮内由紀英	12.7%	5.57	4.52	1.05
8位	4510	坂本 奈央	13.3%	5.00	3.97	1.03
9位	4542	高木 圭右	5.1%	4.46	3.43	1.03
10位	4887	富澤 祐作	14.7%	4.41	3.48	0.93

※平和島30走以上の選手対象

平和島担当記者が教える舟券ポイント!

平和島舟券 攻略のためのヒント10

長船敏和 記者

ファイティングボートガイド。平和島担当として当地を見続けて8年以上になる。平和島HPでも直前予想を行っている。

1『イン勝率が高い選手も平和島では危うい』

インの1着率が高い選手でも、エンジンの裏付けがなければ、あっさりと飛ぶ。イン勝率よりも直前気配重視。

2『展示航走を見ることが極めて重要』

直前気配は非常に重要。追い風時は回り足を、向かい風は伸びを慎重に見極めることが大切だ。

3『追い風の夏、向かい風の冬』

向かい風では伸び足が良い選手の一発。またはその外から展開を突く選手が狙い目。追い風では気配良い選手の差が狙い目。

4『風の変化にはご注意ください!』

1日単位でも風向きが変わることも少なくない。その変わり目となるレースはスタート一発の穴に注目。

5『モーターパワーの変動が多い』

数字的に好モーターでも、好調が長く続きにくい。数字だけを信じるのは危険だ。レース直前の気配をしっかりと見極めたい。

6『直線タイムの「直線」という言葉に注意』

これは1マークを回った直後からスリット裏までのタイムであり、「行き足タイム」と考えた方がいい。直線タイムと展示タイムが良ければ買いの材料!

7『展開ひとつで外枠選手は突き抜ける!』

気配が良さそうな外枠選手は2着、3着までと高をくくらず、思い切ってBOX券で狙うのがお勧め。

8『狭い水面で得意、不得意が分かれる!』

水面に慣れていない遠征陣、特に若手はスピードを生かせないシーンが目立つ。

9『スリットの足が結果に直結!』

狭い水面だけにスタートの足は重要。それを見極めるにはできるだけ高い位置から見る事が重要。できれば特観席での観戦がお勧め。

10『潮の干満も微妙に影響を及ぼす!』

大潮の満潮ともなれば1マークにうねりが出るため乗りづらくなる。展示航走では乗りやすさなどを重点的にチェック。



総額1,200万円!!
キャッシュバック!

電話投票キャンペーン
みんなにチャンス。ヘイポ会員にもっとチャンス!!



ボートレース 平和島舟券傾向と対策参考書

平和島レース情報は
平和島サイトで!

